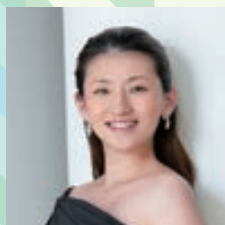


第9回 練馬定期演奏会



指揮：飯森範親



司会・語り：野田麻弥

イベル：室内管弦楽のためのディヴェルティスマン
Ibert : Divertissement

サン＝サーンス：組曲『動物の謝肉祭』（ナレーション付き）
Saint-Saëns : The Carnival of the Animals

ハチャトゥリアン：組曲『仮面舞踏会』
Khachaturian : Masquerade Suite

エルガー：愛の挨拶
Elgar : Salut d'amour

クライスラー：愛の喜び
Kreisler : Liebesfreud

クライスラー：愛の悲しみ
Kreisler : Liebesleid

サン＝サーンス：序奏とロンド・カプリチオーソ
Saint-Saëns : Introduction and Rondo Capriccioso

ヴァイオリン：大谷康子



パシフィックフィルハーモニア東京が贈る、第9回目の練馬定期演奏会。
ゲストに大谷康子さんをお迎えし、ヴァイオリンの名曲の数々をお届けします。
そして物語へ誘うナレーション付きの『動物の謝肉祭』や『仮面舞踏会』など、
幅広い世代の方にお楽しみいただける、心躍るプログラムを揃えました。



©Takashi Fujimoto

©Yukisuke Fushimi

2026年5月6日 水祝 開演 14:00 (開場 13:15)
練馬文化センター大ホール (こぶしホール)

チケット
※全席指定
※消費税10%込

一般：5,000円 U25 (25歳以下)：2,500円 (※4歳以上から入場可 ※要身分証明書)
定期会員割/シニア割 (60歳以上)/ユニバーサル割：各種10%引 (一般のみ) ※詳細は裏面をご参照ください。
一般発売日：3月5日 [木]

お問い合わせ
お申し込み

■パシフィックフィルハーモニア東京チケットデスク…03-6206-7356 (平日10時-18時) ppt.or.jp
■練馬文化センター1Fエントランスホール内チケットカウンター (休館日を除く) …窓口販売のみ (10時-20時)
■チケットぴあ [Pコード321-910] t.pia.jp
■イープラス eplus.jp

主催：一般社団法人パシフィックフィルハーモニア東京



© 山岸伸

指揮：飯森範親 (パシフィックフィルハーモニア東京 音楽監督)

桐朋学園大学指揮科卒業。ベルリン、ミュンヘンで研鑽を積み、これまでにフランクフルト放送響、ケルン放送響、チェコ・フィル、モスクワ放送響等に客演。2001年、ドイツ・ヴェルテンベルク・フィルハーモニー管弦楽団音楽総監督 (GMD) に着任、日本ツアーも成功に導いた。国内では1994年以来、東京交響楽団と密接な関係を続け、正指揮者、特別客演指揮者を歴任。2014年、日本センチュリー交響楽団の首席指揮者に就任。2015年より世界的にも例の少ないハイドンの交響曲全曲演奏&録音という大プロジェクトを手掛け、2025年3月に完結した。また、オペラでも高い評価を得ており、新国立劇場の2020/2021シーズン開幕公演であるブリテンのオペラ「夏の夜の夢」を指揮、好評を博し大成功を収めた。2024年新国立劇場「コジ・ファン・トゥッテ」に続き、2026年3月には新国立劇場「ドン・ジョヴァンニ」を指揮。パシフィックフィルハーモニア東京音楽監督、群馬交響楽団常任指揮者、山形交響楽団桂冠指揮者、いずみシンフォニエッタ大阪常任指揮者、東京佼成ウインドオーケストラ首席客演指揮者、中部フィルハーモニー交響楽団首席客演指揮者。2025年4月より武蔵野音楽大学客員教授に就任し、後進の指導にも力を注ぐ。
オフィシャル・ホームページ <http://iimori-norichika.com/>



©Yukisuke Fushimi

ヴァイオリン：大谷康子

華のあるステージ、深く温かい演奏は「歌うヴァイオリン」と評される。2025年はサントリーホール大ホールにてデビュー50周年記念演奏会を開催し、「世界平和」をテーマとする世界初演のヴァイオリン協奏曲を含む意欲的な構成で、満員の聴衆を魅了した。同年、デビュー50周年記念全国ツアー (ピアノ：イタマール・ゴラン/全14公演) は好評を博した。これまでにリサイタルはもとより、N響、キエウ (キエフ) 国立フィルなど国内外の著名なオーケストラと共演。数多くのCDをリリース。著書に「ヴァイオリニスト 今日も走る!」(KADOKAWA) がある。春風亭小朝と共に司会・演奏を務めるBSテレ東 (毎週土曜朝8時) 「おんがく交差点」は放送500回を越え11年目を迎える。文化庁「芸術祭大賞」受賞。東京音楽大学教授。元東京芸術大学客員教授。(公財) 練馬区文化振興協会理事長。川崎市市民文化大使。高知県観光特使。(公財) 日本交響楽振興財団理事。(公社) 日本演奏連盟常任理事。使用楽器は日本音楽財団より貸与のストラディヴァリウス「ロード・ニューランズ」(1702年製)。
オフィシャル・ホームページ: <https://www.yasukoohtani.com>
【公式YouTube】「大谷康子のやっこチャンネル」演奏動画続々公開中!



司会・語り：野田麻弥

桐朋女子高等学校音楽科、同大学演奏学科声楽専攻を卒業。
これまでに現代音楽コンサートや舞台の企画に携わり、合唱指導などを行う傍ら自身もクロスとして出演する。クラシック以外にも、ゲームのキャラクターソング、2.5次元舞台の歌唱指導、0歳からのお子さまを対象とした音楽プログラムでコンサートを行うなど、活動は多岐にわたる。又、幼児音楽教育に特化したリトミック・ピアノ講師としても活動。手遊び、お歌、絵本の読み聞かせはもちろん、日本古来から親しまれてきたわらべうたなど、子供と同時にママも学び楽しめるプログラムを行っている。三鷹野田音楽教室主宰。



©Takashi Fujimoto

オーケストラ：パシフィックフィルハーモニア東京

1990年設立。定期演奏会をはじめとする自主公演を軸に、音楽鑑賞教室、オペラ、バレエ、レコーディング、放送出演など、多岐にわたる演奏を展開する。ポピュラー音楽、映画、アニメ、ゲーム音楽のコンサートにも積極的に取り組み、多彩なジャンルのアーティストと共演の場を広げている。2018年からは楽団誕生の地である練馬区で「練馬定期演奏会」を開始。2022年、飯森範親の音楽監督就任とともに、楽団名を「パシフィックフィルハーモニア東京」へ改称。子どもたちに音楽を届ける取り組みを大切な活動指針とし、多数の奏者が呼吸を合わせ一つの響きを創り上げるオーケストラならではの調和の姿を伝えることを命題に、地域や教育の現場に寄り添い、日々の演奏を地道に積み重ねている。
■音楽監督：飯森範親 ■指揮者：園田隆一郎 ■ポップスエグゼクティブプロデューサー：藤原いくろう

[チケット (全席指定/消費税10%込)]

一般：5,000円 U25 (25歳以下)：2,500円 ※4歳以上から入場可 ※要身分証明書

■お得な割引制度

- ・定期会員割 各席10%OFF
- ・シニア割 (公演当日時点で60歳以上の方) 各席10%OFF
- ・ユニバーサル割 (障害者手帳をお持ちの方) 各席10%OFF
- ・おそ割 (公演の休憩後からご入場される方) 各席50%OFF

※上記割引は、パシフィックフィルハーモニア東京チケットデスクでの取り扱いのみとなります。
※各種割引の併用はできません。 ※やむを得ず、出演者・演目が変更になる場合がございます。ご了承ください。
※車椅子で鑑賞をご希望の方は、パシフィックフィルハーモニア東京チケットデスクまでお問い合わせください。

■販売窓口

- ・パシフィックフィルハーモニア東京チケットデスク… 03-6206-7356 (平日10時-18時)
- ・練馬文化センター1Fエントランスホール内チケットカウンター (休館日を除く) …窓口販売のみ (10時-20時)
- ・チケットぴあ… t.pia.jp [Pコード: 321-910]
- ・イープラス… eplus.jp

[会場]

練馬区立練馬文化センター 大ホール (こぶしホール)

〒176-0001 東京都練馬区練馬1-17-37
(西武池袋線・大江戸線「練馬駅」徒歩約1分)
※お車でご来場の際は練馬駅北口地下駐車場 (有料) をご利用ください。

